

平成31年3月31日

学校法人相愛学園

理事長 相田 芳久 殿

平成30年度

# 学校評価総括報告



理事長決済



報告者 焼津豊田幼稚園

園長 佐野 正子

## 平成30年度 学校法人相愛学園焼津豊田幼稚園 学校評価の総括

園長 佐野正子

本年は、学校評価に関する事業を進めるにあたり、以下のような経過で作業を進めてまいりました。

1. 各学期における教育活動、学級・学年運営の振り返り(1～3学期)
2. 時期に応じた父母アンケートの読み取り、くみ上げ(1～3学期)
3. 職員各自による自己点検・評価の実施(H31.2月上旬)
4. 保護者アンケートの実施(H31.2月中旬)
5. 各自己評価ならびに父母アンケートの結果を踏まえた施設管理者の自己点検・評価  
(H31.2.28 理事長の確認決済)
6. 学校関係者評価委員会の実施(H31.3.4)
7. 学校関係者評価委員会からの報告(H31.3.25)
8. 学校評価の総括を理事長に提出

自己点検・評価の内容については2月28日に報告したとおりですが、その後に実施された学校関係者評価委員会からもプラス評価とともに、いくつかの改善点も指摘されました。来期への改善課題については以下のとおりです。

1. 幼児の育ちに照らし合わせながら振り返りをし、教育課程の再構築につなげていくと共に、年間の活動計画を精査しながら、幼児の立場で細心の注意を払って保育活動を進めていく。
2. 保育の質の向上、教員としての人格統治等に向けて共通理解のもと研修を進めていく中で、自分自身を磨いていく。
3. 地域子育て支援の拠点として、園児や園児保護者のみならず、地域の未就園児やその保護者が気軽に利用できる環境作りに関心する。

これらの事項については、平成31年度の課題として真摯に捉え、十分な対応を検討していきたいと考えます。

なお、安全管理、防災・防犯への対処については一定の評価をいただきましたが、大切な園児の命をお預かりする施設として、引き続きさらに万全を期して取り組んでまいりたいと思います。

以上、平成30年度の本園学校評価の総括として報告致します。